



NEWS RELEASE

2023年5月12日

お客様各位

株式会社 栃木銀行
取締役頭取 黒本 淳之介

有限会社 稲田藤七商店様の「SDGs宣言」のご支援について

栃木銀行（頭取 黒本 淳之介）は、お客さまのSDGs経営への取組みをご支援するため「とちぎんSDGs宣言支援サービス」をご提供しています。

今般、有限会社 稲田藤七商店様が、本サービスをご利用いただき「SDGs宣言」を策定されましたのでお知らせいたします。

地域経済の担い手である事業者の皆さまにとってSDGs経営に取り組むことは、将来の「ビジネスチャンス」と「ビジネスリスク」を認識し、事業継続性を高める有用な機会となります。

栃木銀行は、今後もお客さまと共に、地域経済の持続性向上に取り組んでまいります。

記

1. 企業概要

企業名	有限会社 稲田藤七商店
所在	大田原市若松町 2-26
代表者名	代表取締役 稲田和弘
事業内容	再生資源卸売

以上

有限会社 稲田藤七商店



SDGs宣言

当社は、「再生資源の回収を推進することで、環境負荷低減に努め、限りある地球資源、自然環境を護っていく」をモットーに、SDGsの達成に向けた積極的な取組みにより、中長期的な企業価値の向上と持続的な成長を実現してまいります。

2023年2月15日

有限会社 稲田藤七商店

代表取締役 稲田 和弘

■ SDGsの達成に向けた取組 ■



ゴミ・廃棄物削減



未来の地球環境を守るため、自社で排出する廃棄物の削減やリサイクル等の活動に努めます。

【具体的な取組】

- 廃棄物排出量の削減、リユース・リサイクルの推進
- ペットボトル・空き缶の分別回収やリサイクル活動
- 廃棄物の管理体制の強化
(廃棄物処理法の順守、廃棄物管理責任者の選任等)



省エネ・節電



CO2排出抑制のため、さらなる省エネ・節電を推進します。

【具体的な取組】

- 照明のこまめな消灯
- 待機電力の節約
- LED化の推進
- エコドライブ、アイドリングストップによる省エネ推進



プラスチック削減



プラスチックによる海洋汚染を防ぐため、プラスチックの削減や適切な利用を推進します。

【具体的な取組】

- 過剰包装の廃止
- 社内の備品等で廃棄されるプラスチックの分別回収
- リサイクルの推進
- マイボトル、マイ箸等の推進



地元人材の活用



雇用を通じた地域振興のため、地元人材の活用を推進します。

【具体的な取組】

- U・Iターン人材採用に向けた行政との連携
- 地元コミュニティとの交流会
- 地域の各種団体（商工会議所等）への協力、連携



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。